

重点プロジェクト

Mission 01 ~水戸の未来をリードするこどもたちを育む~

みとっこ未来プロジェクト

主な目標指標

年少人口(0~14歳)



合計特殊出生率



戦略的な取組

経済的負担の軽減

- 第2子の保育料の無償化 **NEW**
- 市立小・中学校給食費無償の継続
- 小規模特認校への就学支援 **NEW** など

相談・支援の充実

- 妊婦や子育て世帯への寄り添い支援
- こども・子育て関連手続きなどのDX^{※1}の推進
- 小児オンライン診療・医療相談の実施 **NEW**
- 放課後児童の居場所づくりなど

こどもが活動しやすい環境づくり

- 民官連携による遊び場の創出 **NEW**
- こどもの主体性を尊重する仕組みづくり
- こどもの挑戦を応援する仕組みづくりなど



水戸市第7次総合計画ーみと魁・Nextプランーは、都市づくりの基本方針であり、「こども育む くらし楽しむ みらいに躍動する 魁のまち・水戸」を将来都市像としています。

この将来都市像の実現に向け、2026(令和8)年度から2028(令和10)年度までの3か年で取組む、主な事業を位置付けました。

問合せ▶政策企画課(☎232-9104)

水戸市第7次総合計画ーみと魁・Nextプランー^{さきがけ}
3か年実施計画
(2026年度～2028年度)
を策定しました



Mission 02 ~住みたい、ずっと住み続けたいまちをつくる~

若い世代の移住・定住加速プロジェクト

主な目標指標

移住相談件数(年間)



戦略的な取組

若い世代が魅力を感じる多様な働く場の創出

- 切れ目のない創業・スタートアップ支援
- 中小企業の成長支援
- 企業誘致の推進
- ワーク・ライフ・バランスの推進 など

若い世代に届くシティプロモーションの充実

- 高校生、大学生などから声を聞く機会の充実
- 魅力ある働く場のPR
- 移住促進策の充実
- 若い世代の「みどリターン」の促進強化 など

水戸市第7次総合計画ーみと魁・Nextプランー

2024(令和6)～2033(令和15)年度

水戸市の目指す将来都市像を描き、実現するために必要な施策の大綱を定めるもの。

基本計画

2024(令和6)～2028(令和10)年度

将来都市像の実現のための具体的な施策や到達を目指す目標水準を定めるもの。

実施計画

2026(令和8)～2028(令和10)年度

社会経済情勢の変化などに対応しながら、基本計画に定める施策の実施に向けた年次計画を定めるもの。毎年度見直しを行う。

主要事業

年度別計画

将来都市像を実現するため、
施策の大綱に基づき、さまざま
な具体的な策を位置付けて
います。

4 市民と行政で 「共に創るみと」

01 市民が活躍するみとづくり

コミュニティ、市民協働、ジェンダー平等、
民官共創、芸術文化、生涯学習・スポーツ、
消費生活

- 五軒市民センターの改築[R10]
- 若い世代も参加しやすいコミュニティ活動の促進
- わくわくプロジェクトの実施
- 男女平等参画に関する講座やイベントの開催
- 若い世代からの広聴機会の充実
- 水戸芸術館・市民会館の運営充実
- (仮称)南部図書館の整備検討
- プロスポーツチームとの連携による地域のにぎわいづくり
- ライフステージに応じた消費者教育の推進

02 未来につなげるみとづくり

環境、平和活動・多文化共生、広域行政、
行政経営、デジタル化

- 公共施設における電力自給化の推進
- ごみの減量化・再資源化の推進(リチウムイオン電池や使用済み食用油の回収など)
- 平和事業の推進
- 国際交流・多文化共生の推進
- いばらき県央地域連携中枢都市圏ビジョンに基づく広域連携事業の推進
- 質の高い行政経営の推進
- 行政のデジタル化による市民サービスの向上(書かない・待たない・行かない窓口の充実)

用語の解説

※1 DX…Digital Transformationの略。デジタル技術を活用し、社会や生活をよりよいものに変革すること。
※2 GX…Green Transformationの略。温室効果ガスを発生させる化石燃料中心のエネルギー構造を太陽光発電、風力発電などから生み出すクリーンエネルギー中心へと転換し、経済社会システム全体を変革すること。

水戸市第7次総合計画—みと魁・
Nextプラン—3か年実施計画(2026
年度～2028年度)の詳細は、市ホ
ームページをご覧ください。



3 命と健康、暮らしを守る 「安全・安心なみと」

01 健やかに暮らせる環境づくり

健康、医療、健康危機管理、動物愛護

- 市民誰もが取組むことのできる健康づくりの推進(ウォーキングの普及・啓発など)
- 健康診査、検診受診率の向上に向けた取組の推進
- 地域医療を支える人材の育成・確保
- 休日夜間緊急診療所の365日運営
- 感染症予防対策の普及・啓発
- 動物愛護意識の醸成(親子見学会の開催など)

02 支えあい、助けあう社会の実現

地域福祉、高齢福祉、障害福祉、社会保障

- 重層的支援の充実
- こころのバリアフリーの推進
- 「医療」「介護」「生活支援・介護予防」「住まい」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築
- 地域包括支援センターの運営(すべての日常生活圏域への設置など)
- 妊産婦、こどもに対する医療費の助成
- 人材確保に向けた介護職のPR

03 災害に強いまちの構築

防災、治水・雨水対策、消防・救急

- 避難所の機能強化(小・中学校への防災倉庫の整備など)
- SNSなどを活用した災害情報の伝達環境の強化
- いっせい防災訓練などの各種訓練や説明会の実施
- 雨水管理総合計画の策定[R10]
- 都市下水路、排水路、公共下水道(雨水)、調整池の整備
- 城東出張所、消防分団詰所の改築
- 救急需要に対応できる体制の強化

04 むらしを支える基盤の強化

交通防犯、上下水道、道路、公園、住環境、斎場・霊園

- 通学路における歩道整備などの推進
- 犯罪被害者などに対する支援の充実
- 空き家・空き地対策の強化
- 繁華街における違法な客引き行為などへの対応強化(AI防犯カメラの運用)
- 事業系一般廃棄物の適正排出の促進
- 上下水道施設の長寿命化、耐震化・耐水化
- 道路新設改良(19路線)
- 若い世代の住まいづくりに対する支援
- 既存集落の特性を生かした地域づくり
- 堀斎場の長寿命化改修

2 多くの人が集い、産業が集積する 「活力あるみと」

01 地域経済をけん引する 活力づくり

働く場、中小企業、農業

- 切れ目のない創業・スタートアップ支援(創業者同士のコミュニティ形成の促進など)
- 優遇制度を活用した企業誘致の推進
- 若い世代の移住促進(1人1人が望むライフスタイルに応じた情報発信など)
- 産業活性化コーディネーターを活用した中小企業の経営革新、経営基盤強化の支援
- 中小企業のDX、GX^{※2}を促進するための設備・機器の導入支援
- 若い世代などの新規就農者、認定農業者の確保・育成
- 新生産者自らの判断による需要に応じた米づくりの推進

02 水戸らしさを生かした にぎわいの創出

まちなか、観光、交流拠点

- Mitorioを中心とした新たなにぎわいづくり(周辺の商店街などと連携したマルシェの開催など)
- 人流データなどの解析による効果的な観光施策の立案
- 民官連携による年間を通したイベントの充実(偕楽園・千波湖周辺など)
- インバウンド観光の推進
- コンベンションなどの誘致推進と開催支援
- 時代の変化に対応したシティプロモーションの推進
- 水戸のまちを楽しめる交流拠点づくり

03 都市の活力とにぎわいを支える 基盤の強化

都市構造、公共交通・自転車

- 水戸駅前三の丸地区第一種市街地再開発事業[R8]
- 泉町1丁目広小路地区優良建築物等整備事業[R8]
- 南町3丁目北地区優良建築物等整備事業
- 新たな県立病院周辺の機能充実
- 内原駅南口広場の整備[R8]
- 都市計画道路の整備(3路線5工区)
- 水都タクシーの運行の継続、運行エリア拡大の検討
- 広域公共交通ネットワークの充実
- シェアサイクル事業の充実(自転車やサイクルステーションの増設)

1 まち全体で 「こどもたちを育むみと」

01 こどもを生み育てやすい 社会の実現

子育て、妊娠・出産、地域全体での見守り

- こども・子育てDXの推進(オンライン利用申請の拡充など)
- 5歳児健康診査の実施
- 医療的ケア児等の受入体制の充実
- こどもの発達支援の充実
- 子育て世帯が安心して働く環境づくり
- 若い世代のライフデザイン支援
- ヤングケアラー支援、DV被害防止に向けたオンライン相談窓口の開設、運営充実

02 未来をリードする こどもたちの育成

教育、学習環境、こども・若者の社会参加

- 水戸スタイルの教育の推進(教育DXの推進、AETを活用した英語力の向上など)
- 新たな自然体験教室の実施
- 不登校支援・教育相談体制の充実(小学校校内フリースクールの段階的な拡充など)
- 休日部活動の地域展開(市直営地域クラブの設立)
- 学校施設長寿命化改良事業の推進(7校)
- 小・中学校屋内運動場の環境整備(空調設備の設置、トイレの洋式化)[R10]
- 少年自然の家の環境整備(多目的ホールへの空調設備の設置)[R9]